

■2015年12月1日第12版第1刷以前をお持ちの方 【改正等に伴う変更】

<感染症別要点>

82 ページ 四類感染症[13]サル痘の次ページ 新規ページ追加

四類感染症

[14] ジカウイルス感染症

感染症名		ジカウイルス感染症 Zika Virus Infection	
原因病原体と その特徴	原因	ジカウイルス	フラビウイルス科
	大きさ	40～60nm	
	形状	球形	
定義		フラビウイルス科フラビウイルス属に属するジカウイルスによる主としてヤブ蚊によって媒介される感染症である。	
感染経路		節足動物（蚊）媒介感染	
潜伏期間		2～12日（多くは2～7日）	
自然宿主		—	
症状		<p><ジカウイルス病> 発熱・発しん・関節痛・関節炎・結膜充血を主とし、頭痛や筋肉痛・後眼窩痛も認められる。症状は軽く、予後は比較的良好である。</p> <p><先天性ジカウイルス感染症> ジカウイルスに感染した母体から胎児への垂直感染により、小頭症等の先天性障害を来す可能性がある。</p>	
ヒト-ヒト感 染	有無	—	
	原因	—	
主な発生地域		アフリカ、中央・南アメリカ、アジア太平洋地域 等	
流行時季		—	
致死率		—	
治療		対症療法が中心となる。通常は比較的症状が軽く、特別な治療を必要としない。	
予防		予防のためのワクチンはないため、長袖服・長ズボンの着用、昆虫忌避剤の使用が推奨される。	
届出	対象	全数報告対象	
	時期	診断した医師は直ちに最寄りの保健所に届け出なければならない	
学校保健安全法における 取扱い		—	

【患者に対して推奨される感染対策】

感染防止は標準予防策であり、患者の血液や体液を介した感染の防止が大切である。

問題 33

ジカウイルス感染症に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- a. 原因病原体はフラビウイルス科に属する。
- b. 主に空気感染により伝播する疾患である。
- c. 治療は、対症療法が中心となる。
- d. 予防の一つとして昆虫忌避剤の使用が推奨される。
- e. ジカウイルス病の症状として、発熱や関節痛が認められる。

解答 b